

「川辺川の流水型ダムに関する環境影響評価方法レポート」 についての流水型ダムに係る環境影響評価審査会意見

「川辺川の流水型ダムに関する環境影響評価方法レポート」の内容を環境保全の専門的見地から審査した結果、環境影響評価の実施及び環境影響評価準備レポート（以下「準備レポート」という。）の作成に当たっては、以下の事項を十分勘案すること。

[全体事項]

- (1) 試験湛水やダムの供用に伴う洪水調節地内の峡谷斜面への影響に関し、土砂流出の発生の可能性も考慮した上で、河川内の堆砂量や水の濁りに及ぼす影響について予測・評価を行うこと。
- (2) ダム供用後の土砂や流木の堆積に係る周辺環境への影響について調査・予測・評価及び環境保全措置の検討を行うこと。また、堆積した土砂や流木については、適正に処理すること。
- (3) 準備レポートの内容について、流域住民の理解がより深まるよう、説明や図、表などの表記を工夫するなど分かりやすい記載となるよう努めるとともに、環境影響評価の結果に係る具体的なデータや情報を示し、また、説明会等において丁寧に説明すること。

[個別事項]

〈大気環境〉

- (1) 粉じん等の拡散による影響について、建設発生土の量や処理を行う場所等を準備レポートに示し、調査・予測・評価を行うこと。

〈水環境〉

- (1) 供用時において湛水期間が長期に及ぶおそれがある場合には、水温や富栄養化などの項目についても検討し、調査・予測・評価を行うこと。

〈動物・植物・生態系〉

- (1) 工事の実施に伴う魚類への影響について、仮排水路への迂回に伴う河川の連続性の変化による影響の予測結果を踏まえ、必要に応じて仮排水路とは別に「魚道」を設置することを検討するとともに、準備レポートの段階

において、その検討過程や結果を示すこと。

- (2) 特殊な生態系を形成している九折瀬洞に関し、現在の洞内における浸水の頻度、期間及び範囲等に加え、土砂の堆積状況などについても詳細に調査し、通常起きる程度の浸水を把握した上で、ダム建設による影響について予測・評価を行うこと。
- (3) は虫類の調査手法に関し、夜行性とされているシロマダラやタカチホヘビなどの調査の時間帯を昼間のみとしていることについて、夜間においても調査し、予測・評価を行うこと。
- (4) 陸産貝類の調査手法に関し、特に石灰岩に生息している重要な種については、通常は亀裂の中に生息していることを考慮した手法を検討し、調査・予測・評価を行うこと。
- (5) ダム上流の洪水調節地内は、定期的にかく乱を受けることになり、河原のようにヤナギ類やハンノキ類、カバノキ類といった植物が優占するような植生が繁茂する可能性がある。
このため、既存の流水型ダムにおいて湛水前後の植生の変化に係る調査を行った事例等を把握するとともに、その調査結果を踏まえた予測・評価を行うこと。
- (6) ダムの存在・供用に伴う生態系の縦断的な連続性への影響が懸念されるため、ダム建設予定地の水域、陸域及び空域における動物について、以下の事項を踏まえて調査・予測・評価を行うこと。
 - ①カワネズミについては、ダムの位置よりも上流域に生息が確認された場合には、湛水したダムの放流後に上流域から下流域へと分布を広げることとも可能であると考えられることから、自動撮影カメラを用いた調査や環境DNA調査を行うこと。
 - ②鳥類等については、単位時間あたりに上行・下行する個体数の調査などを行うこと。
 - ③魚類については、ダム建設予定地の上下流の詳細な生息量の調査を行うとともに、確認された個体の大きさについても事業の実施前後において比較ができるよう把握すること。

(7) 水の濁り（浮遊砂等）が河床材料に目詰まりすることで、河川流路内における水の循環や栄養塩動態などへも影響を及ぼすおそれがあるため、水の濁り（浮遊砂等）による河床材料の粒度分布への影響も踏まえた上で、生態系への影響について予測・評価を行うこと。

(8) 生態系の典型性に係る河川域への影響について、川辺川の上流、渓流域にあたる事業実施区域においては、タカハヤが、「上位性」に位置づけられているカワセミ、ヤマセミ、カワガラス等に捕食されていると考えられる。

このため、生態系の上位性を支える重要な生態的地位に位置するタカハヤも注目種として対象とすることを検討のうえ、必要に応じて予測・評価を行うこと。

〈景観・人と自然との触れ合いの活動の場〉

(1) 事業実施区域及びその周辺では、川を活かしたまちづくりが行われること、一方で、湛水等に伴う土砂の堆積等による影響が懸念されることから、最新の知見・技術を用いて調査・予測・評価及び環境保全措置の検討を行い、景観や人と自然との触れ合い活動の場への影響が最小限となるよう配慮すること。